

7月3日(月)

沼田厚生クリニック待望の 移転オープン



沼田町暮らしの安心センター

町立沼田厚生

クリニック

昨年7月から着工、本年2月に第一期工事（診療施設側）が完成し、開設の準備を進めておりました新しい「町立沼田厚生クリニック」がこの7月いよいよオープンします。本町や近隣市町の地域医療を担う施設としてその活躍が期待されます。

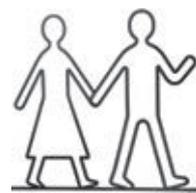
本クリニックは、引き続きJ A北海道厚生連が指定管理者となり、「内科・「外科」・「皮膚科（隔週金曜日）」の3科体制で運営します。内科と外科医師のほか看護師四名、臨床検査技師一名、放射線技師一名が常勤するほか、リハビリの理学療法士（週三日派遣）など、充実したスタッフとともに、最新の医療機器も導入され、人間ドックや各種健診にも対応します。新しく移転オープンする沼田厚生クリニックを「まちのかかりつけ医」として、是非ご利用ください。

なお、この施設は、クリニックの機能だけではなく、多世代の方が歩いて集まっていただけ「なかみち」

と「ホール」を有しています。ウォーキングの休憩や打ち合せ、勉強など、町民誰もが自由に利用することができますので、どうぞお気軽にお越しください



▲5月12～13日に開催された内覧会。約230名の町民が訪れ、真新しい医療機器等を見学し「明るくて気持ちがいい、病気も良くなりそう」と笑顔で話していました。



◀ 玄関

センターの北側玄関から入ると右側にすぐクリニックの入口があります。まっすぐ(左側に)行くとなかみち、ホールに向かいます。



▲ 待合

クリニック玄関に入るとすぐに「待合」があります。コンパクトな作りではありますが、患者動線に配慮したスペースを確保しています。また、待合エリアにすべての診療室（内科・外科・皮膚科）と処置室（注射・採血・点滴ベッドなど）が集中しており、患者の移動も短くわかりやすい配置となっています。

家形窓からは明るい陽ざしが入り、天井や壁ボード、手摺りなどに道産材を使うことであたたか味のある柔らかな雰囲気のある診療所に仕上がっています。

◀ ホール

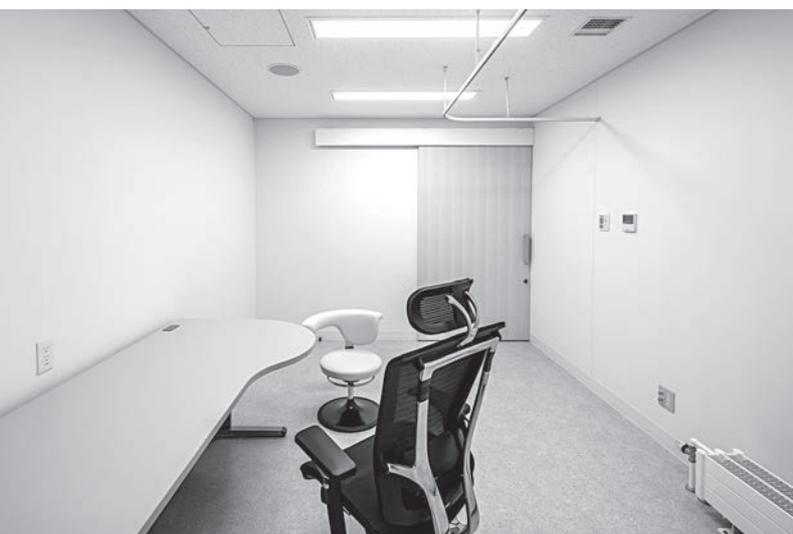
北側玄関から「なかみち」側に入ると「ホール」があります。大きな高窓があり、雪が積もっても上から光が採れます。直天井は道産木材（トドマツ）を使い、やわらかい自然な風合いの色に癒されます。ベンチを配した休憩コーナーがあり、カーペット仕様のホールには、家形窓やハイサイドライト（高窓）から明るい陽が差し込みます。このホールはクリニックと分かれていますので、どなたでも利用することができます。





▼ 診察室

診察室は、十分な広さを確保しており、完全個室で患者のプライバシーにも配慮されています。

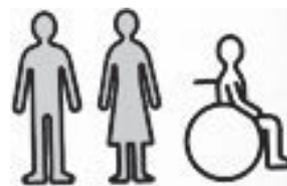


▲ 受付・会計カウンター



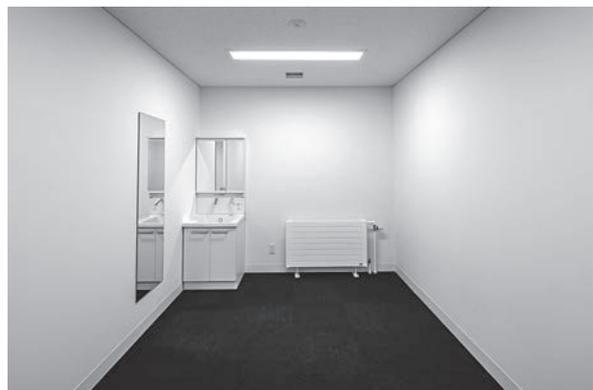
▲ 各診療室

入口は見やすい番号表示となっています。



▼ リハビリテーション室

物理療法・運動療法の機能を備えています。ウォーターベット、訓練台、けん引器なども設置されます。



▲ 人間ドック休憩室

ゆっくりと休憩、食事も出来ます。



最新機器で充実した 人間ドックをご利用ください。

沼田厚生クリニックの人間ドックは、旭川厚生病院と同じ項目を検査することができます。各職場やJ Aを通しての予約や、直接個人からの予約も随時受け付けております。人間ドック休憩室も完備しており、一日の受入人数に余裕を持っておりますので、検査が午前中に終了します。もちろん、全ての検査結果が即日出ますので、医師からの説明も早い時間に受けられます。

※ただし、婦人科健診（乳がん・子宮がん）は検査できません。



▲ 処置室

採血や注射・点滴（3床）等の処置を行います。



▲ レントゲン一般撮影装置（左）NEW

立位による胸腹部撮影、寝台撮影を行います。

▲ X線テレビシステム（右）NEW

胃バリウム検査を行います。



▲ 心電図・眼底検査装置 NEW

心電計と眼底カメラも最新型です。

最新CTで肺ドックも充実！ 町の助成もあります。

最新型の16列マルチスライスCTで、撮影も早く画像も鮮明です。

また、肺ドックでの利用も期待されます。沼田町の喫煙率は20.7%となっており、国14.2%、北海道17.0%に比べると非常に高いことがわかっています。最新型CTで肺ドックを受けることで、肺がんの早期発見・治療を図ることができます。町からの助成もあり、受診費用10,800円のところを5,000円で受診することができますのでぜひご利用ください（対象は40～74歳。生保、非課税世帯、70歳以上は無料）。読影も医師2名体制で行います。

※読影：レントゲンやCT等の医療機器から所見を^{どくえい}読み診断をすること。



▲ 16列マルチスライスCT撮影装置

NEW